

関連施策との連携

- 県の長期総合計画，県政中期ビジョンとの連携はもとより，障害者に関連する各種計画などと連携した施策の推進を図ります。

【広島県保健医療計画との連携】

障害の発生の予防又は障害を除去・軽減するための保健・医療やリハビリテーションの充実，障害者施策を推進する上で，主要な課題となっています。

障害者が生活の質を維持・向上させながら，自立と社会参加を促進するためには，適切な保健・医療サービスを総合的に提供できるよう，保健医療提供体制の整備を推進する必要があります。今後とも同計画との整合性を図りながら，保健・医療・福祉の各分野の連携に配慮した総合的な障害者施策の推進に努めます。

【ひろしま高齢者プランとの連携】

障害者やその介護者の高齢化が進行しつつある現在，高齢者の介護を含む保健・医療・福祉サービスの充実，提供体制づくり及び社会参加のための環境づくりを実施する高齢者施策との連携は不可欠であり，今後とも同プランとの整合性を図りながら，障害者施策の推進に努めます。

【こども夢プラン21との連携】

障害のある子どもが地域で安心していきいきと生活し，障害のある子どももない子どもと共に生きていることを実感できる社会を築いていくことを目指す同プランとの整合性を図りながら，障害者施策の推進に努めます。

【広島県障害児教育ビジョンとの連携】

ノーマライゼーションの理念を普及し，障害者施策を推進する上で，学校教育は非常に大きな位置を占めます。特に，幼少期からの専門性に基づく障害児教育を実施することは，大変重要です。このため，今後とも同ビジョンとの整合性を図りながら，障害者施策の推進に努めます。

【広島県人権啓発推進プランとの連携】

障害や障害者の理解の促進を図る上で，人権尊重の理念の普及を目的とした人権啓発を推進する人権施策との連携は不可欠です。このため，今後とも同プランとの整合性を図り，ノーマライゼーションの普及啓発に努めます。

【広島県男女共同参画基本計画との連携】

障害者の社会参画の機会の拡大や経済的自立を確保し、男女が共にいきいきと安心して暮らせる社会は、男女共同参画社会につながるものであることから、同計画との整合性を図り、障害者施策の推進に努めます。

【ITひろしま行動計画2005との連携】

障害者に対する情報・コミュニケーションのバリアの解消のためには、同計画に掲げるIT施策との連携は不可欠であり、今後とも同計画との整合性を図りながら、障害者施策の推進に努めます。

【ユニバーサルデザインひろしま推進指針との連携】

「すべての人があらゆる場面で障壁を感じることなく、安全で安心して生活を楽しむことができるユニバーサルデザイン社会の実現」を目指す同指針との連携は不可欠であり、今後とも同指針との整合性を図りながら、障害者施策の推進に努めます。

【広島県国際化推進プラン2005との連携】

障害者においてもスポーツを通じた国際交流が盛んに行われるようになってきています。国際的な視野を広げることにより、障害者の自立と社会参加を促進するため、同プランとの整合性を図りながら、障害者施策の推進に努めます。

